

施設内統合環境制御装置実証 第1回現地検討会を実施しました。

11月となり日ごと気温が下がるなか、本格的にハウス内でのピーマン栽培管理が始まりました。令和元年11月13日、施設内統合環境制御装置における第1回現地検討会が生産者や関係機関が12名参加のもと、吾平町のピーマンハウスで実施されました。株式会社ニッポー アグリ事業部 深田正博氏を招き、ピーマンの管理方法や環境制御装置の初期設定等について検討を行いました。

